

一期一会

第12号

2017年9月発行

内視鏡を通じた地域の皆様との出会いを大切に



専門的な知識や技術を持った 医師を育てる

医師を育てるしきみが変わる

それぞれの診療領域における専門的な教育を受け、十分な知識・技術・経験を持ち、標準的な医療を提供できると各領域の学会が認めた医師を「専門医」といいます。例えば、日本消化器内視鏡学会が認定する消化器内視鏡専門医、日本肝臓学会が認定する肝臓専門医といったものです。医療界では今、この専門医を育てるしきみが大きく変革しようとしているのをご存知でしょうか？

専門医制度の今

医師のキャリアは個人により様々で、専門医の資格を取得することは義務ではありません。

私たち医師は、国家試験に合格して医師となつた後、病院で初期研修医として研修を受けます（現在は2年で様々な診療科をローテーション研修しています）。その後、希望する診療科を選択し、専門領域に分かれて研鑽を積んでいきます。

現在、専門医の資格は、希望した領域の学会に任意で登録して、学会が定めた認定要件を満たし、専門医試験に合格すると取得できます。学会にもありますが、卒後10年ぐらいすると専門医を取得することができます（数年で取得できる専門医もあります）。

現行の専門医制度は、各学会が独自に運用しており、専門医の質が問題視されています。また、地域により専門医の偏在も問題となっています。

編集・発行

社会医療法人 宏潤会

理念

「皆様の信頼と満足」

それを極めることが私たちの使命です

トピックス

- 専門的な知識や技術を持った医師を育てる
- 食道がんについて
- 異物誤飲その時どうする？
- 病院祭のご案内／診察・検査予約についてお知らせ



新しい専門医制度の導入

今回議論されている新専門医制度では、専門医の質を担保するためにも、中立的な組織を設立し、専門医の育成や認定を統一的に行なうことが提唱されました。現行制度の問題が解決されたとはいひ難いですが、新専門医制度が導入される見込みです。

当センターでの医師の育成

当院の消化器内科は、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会、日本胆道学会、日本超音波学会、日本肝臓学会と、消化器内科に関わるほぼすべての領域について、スペシャリストを育成する教育ができると認定を受けた施設です。現行制度において、指導医らの指導のもと、内視鏡診断・治療の質が保たれるよう、若手教育に力を注いでいます。もちろん、新専門医制度が導入されても、引き続きしっかりと教育していくことに変わりありません。

当センターでは、内視鏡施行医のみならず、研修医、学生など多くの医師が立ち会うこともあります。ご迷惑をおかけすることがあるかもしれません、教育の充実、すなわち医療の質の向上のためにもご理解いただきたいと思います。

執筆者

Koji Nonogaki

内視鏡センター長

野々垣 浩二



FOCUS!

食道がんについて

食道がんの発生と進行

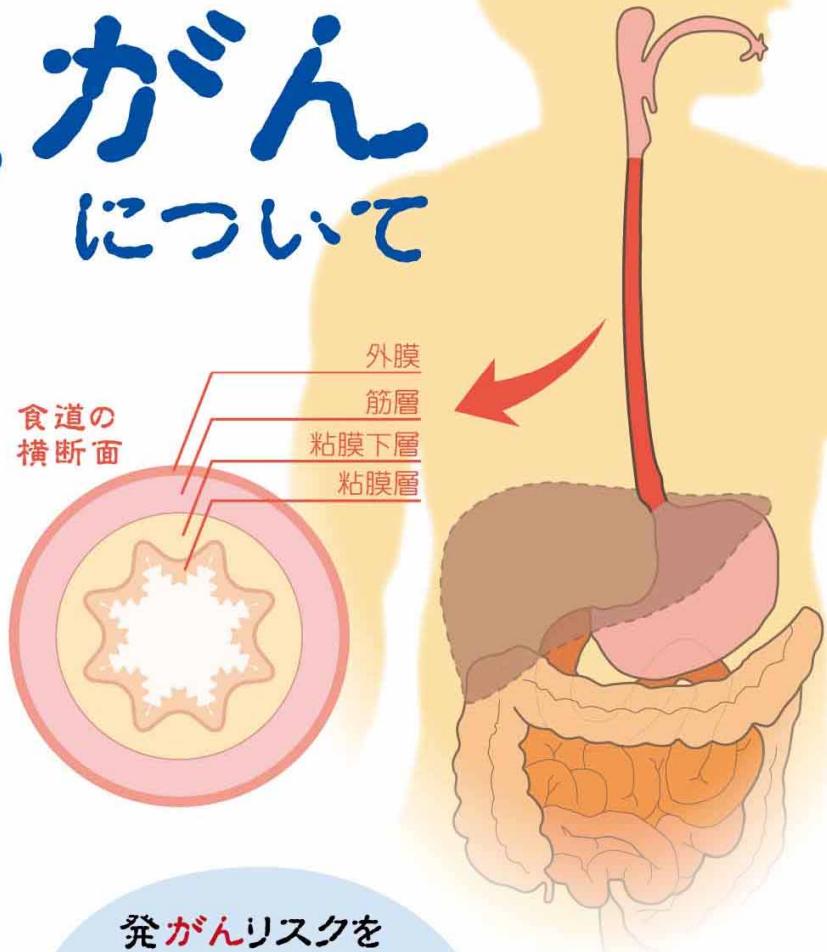
食道は喉と胃の間の管状の臓器で、口から飲み込んだ食べ物や飲み物を胃まで流し込む通り道の役割をしています。

食道の壁は、大きく分けると粘膜層、粘膜下層、筋層、外膜に分かれています。食道がんは粘膜から発生します。粘膜から発生したがんは、放置すると次第に大きくなり、粘膜下層、筋層に入ります。さらには食道の壁を貫き、食道の外に広がります。食道の周りには肺、気管支、心臓、大動脈などの重要な臓器があり、他の臓器に浸潤する（入り込んで広がる）こともあります。また、その間に周囲のリンパ節や他の臓器に転移することもあります。

主な自覚症状

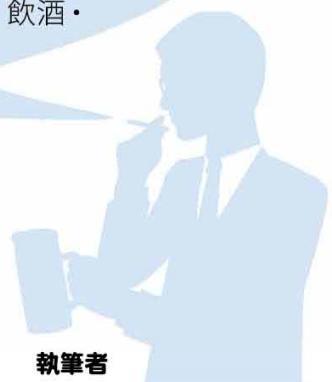
初期の段階は、自覚症状がないことが多いです。自覚症状がある場合は、食べ物が胸の奥でしみるような感じが初期症状と言われています。

がんが大きくなると食べ物の通り道が狭くなり、食事がつかえるといった症状が出てきます。さらに狭くなると、食べ物が通過せず嘔吐します。また、一般的に進行したがんでよく見られる症状ですが、数ヶ月で数kgほど体重が減少することもあります。

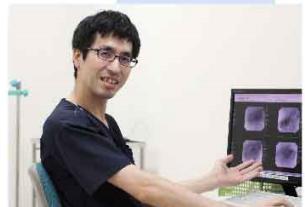


発がんリスクを 高める要因

食道がんは、たばこやアルコールの常用者で50歳以上の男性に多く認められます。たばこ1日20本以上喫煙した場合、喫煙しない人と比べて発がん率が5倍以上と言われます。毎日1.5合以上飲酒する人は、飲酒しない人と比べて2.7倍以上、両方の習慣が重なると33倍にもなるとの報告もあります。このような食道がんの高危険度群の方も、飲酒と喫煙をやめれば、発がんリスクは5年で4分の1に減ると言われていますので、飲酒・喫煙は控えましょう。



執筆者



Masakazu Kikuchi

消化器内科医師
菊池 正和

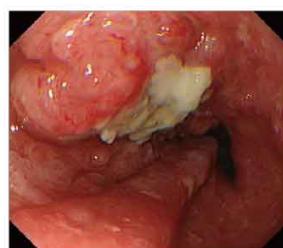
早期発見のために内視鏡検査を受けましょう

早期の段階で病気が指摘できた場合は、内視鏡で切除して根治（完全に治すこと）が目指せる場合もありますが、病状が進行してからでは治療法が限られるため、早期発見が重要です。

症状が気になる方や飲酒・喫煙をされていて不安な方は、当センターで内視鏡検査を受けてみてください。



早期の食道がん



進行した食道がん



食物以外のものを誤って口から摂取する「誤飲」。多くは便とともに自然排出されますが、1~2割が内視鏡で取り除くこととなり、中には手術になることもあります。予防や対処の方法を知っておこう!

あつ！ 大変！
飲んじゃった！！

異物誤飲

その時どうする？

子どもと高齢者は要注意

子どもは乳児に誤飲が多発しており、3歳未満が90%を占めます。高齢者は、視覚・味覚などの身体機能や判断力の低下に伴って、あるいは認知症の方などで、誤飲リスクが高まります。

誤飲しやすいモノはこれ！

子どもはたばこや硬貨が最も多く、次いで医薬品、化粧品、洗剤、文具などがあります。高齢者では、PTPシート（医薬品などをアルミとプラスチックで1錠ずつ分けて包装したもの）、部分入れ歯、漂白剤、乾燥剤などの誤飲事故が多くみられます。

摘出には内視鏡が大活躍

誤飲で医療機関を受診された場合、食道に引っかかった異物は内視鏡で速やかに摘出します。異物が食道に穴を開け（穿孔）、炎症や感染症を起こし、重篤な病気になる危険があるからです。胃に入った異物は自然に便中に排出されるのを待ち、経過を見るのが原則です。

危険と判断したら、緊急内視鏡を行います。鋭利な部分のあるPTPシート*、義歯、硬貨、大きい魚の骨、ボタン電池*、複数の磁石*、針、かみそりの刃などはその適応です。当院は24時間365日いつでも緊急内視鏡が可能です。

まずは誤飲を防ごう

小さい子どもがいる家庭は、手の届く所に物を放置しないことが鉄則です。高齢者がいる家庭は、以下のことに注意しましょう。

1. 薬のPTPシートは1錠ずつに切り離さない。
2. 食品や薬とそれ以外のものは分けて保管する。
3. 食品以外のものを食用品の容器に移し替えない。
(例えば、漂白剤などをペットボトルや湯のみなどの食用品の容器に移し替えてはいけません。)
4. 認知症の方の手の届く所に危険なものなどを置かない。

内視鏡でみる誤飲物

ピアス



PTPシート



尖った角が危ないため、つかんだら透明キャップ内に引き入れます。

★危険な誤飲物

PTPシート

尖った角が危険です。痛みなどの症状が現れるまで誤飲に気付きにくく、検査しても素材はX線を透過するため、発見が遅れて重症化するおそれがあります。

ボタン電池

アルカリ乾電池は、胃酸で金属被膜が腐食し、中のアルカリ性物質が出て胃の壁を損傷することがあります。リチウム電池は、放電により30分程度の短時間でも消化管の壁に潰瘍を作ることがあります。

複数の磁石

引き合った磁石どうしの間に腸が入り込み、腸に穴があくことがあります。

看護師からの
アドバイス

誤飲事故が起きたら…

ただちに患者の状態や、誤飲したものと量を確認した上で、必要に応じて医療機関を受診しましょう。

ただし、吐いたものが気管に入ったり、吐かせることで症状が悪化したりする場合もあるので、むやみに吐かせないようにしましょう。



吐かせてはいけない場合もあります

- ・6ヶ月未満の乳幼児
- ・重篤な心臓疾患や不整脈がある人
- ・意識障害やけいれんがある場合
- ・灯油やガソリンを飲んだ場合
- ・針のように尖ったものを飲んだ場合



2017年10月22日(日) だいどうクリニックで開催!

ステージでは、コンサート(南光中学校、大同大学、愛知県立芸術大学、当院職員他)、マジックなどを開催予定。体験イベントでは、昨年大好評だったユニフォーム着用や聴診などの体験、シルバーボランティアなどをお楽しみいただけます。他にも、市民講演会や、うんこの成り立ちを学ぶブースなど学びのコーナーも充実。体組成測定、口コモ検査、屋台は今年も実施します。

参加は無料。詳細は院内やホームページでご確認ください。ぜひ来てね!



昨年の病院祭の様子

DAIDO NOW! 大同みどりクリニック(緑区鳴海町)、中央クリニック(東海市東海町)で 消化器内科の診察、内視鏡検査の予約・結果説明が受けられます

大同病院やだいどうクリニックが少し遠いという方に朗報! 大同みどりクリニックや中央クリニックでは、消化器内科医の診察や、当センターで行う内視鏡検査などの精密検査の予約と結果説明を受けられます。さらに、大同みどりクリニックと大同病院の間には無料のシャトル便が運行中。

職場やご自宅の近くにあって便利という方は、ご来院ください。

大同みどりクリニック 名古屋市緑区鳴海町字矢切37番地(名鉄鳴海駅北へ500m)
TEL: 052-891-4157

【診療時間】月~土 9:00-12:00, 14:00-17:00 (水曜午後休診)

中央クリニック 東海市東海町5-3(新日鐵住金(株)名古屋製鐵所正門横)
TEL: 052-603-7082

【診療時間】月~金 9:00-11:30, 13:00-16:15

※担当医やシャトル便の運行時間など詳細は大同病院ホームページをご覧ください。



大同みどりクリニック



中央クリニック

受診のご案内

● 消化器内科医師予定表(2017年9月時点)

	月	火	水	木	金	土
外 来	榎原	野々垣	印牧	野々垣	下郷	交代制
	菊池	水野	榎原	下郷	宜保	
	柳瀬	菊池	宜保	金沢	南	
内 視 鏡	印牧	榎原/大学	野々垣/田島	榎原	菊池	交代制
	下郷	宜保	下郷	宜保	柳瀬/大学	
	大学/金沢	南	柳瀬	水野	野々垣/榎原	
	水野	柳瀬	水野/金沢	菊池/白水	金沢	

● 予約方法

外来は完全予約制となっております。
お電話でご予約の上、お越し下さい。
※出張などで予定していた医師が不在の場合があります。

だいどうクリニック予約センター

TEL 052-611-6265

当日受診の予約受付 8:30 ~ 11:30
当日以降受診の予約受付 & 変更 11:30 ~ 17:00
(土曜は~14:00)

だいどう内視鏡センター通信「一期一会」(2017年9月発行、第12号)

編集・発行: 社会医療法人宏潤会 [大同病院、だいどうクリニック、大同みどりクリニック、中央クリニック、大同老人保健施設]

愛知県名古屋市南区白水町9番地 TEL 052-611-6261(代表) FAX 052-614-1036